

第75回東日本整形災害外科学会 取得単位一覧

日程	時間	会場	セッション名	演題名	講師	日本整形外科学会 教育研修単位	骨粗鬆症学会単位
9月3日 (木)	10:50～11:50	第1会場	特別講演	臨床課題から始まる医療機器開発 - 医工連携による研究開発と社会実装	南谷 佳弘	[14-5]	
	12:00～13:00	第1会場	ランチョンセミナー1	骨粗鬆症脊椎の手術戦略 - 治療を成功へ導く鍵は何か？ -	菅野 晴夫	[4] [7] SS	●
	12:00～13:00	第3会場	ランチョンセミナー2	骨髄間葉系幹細胞による脊髄損傷治療の作用メカニズム	佐々木 祐典	[1] [7] SS	
				再生医療時代の脊髄損傷治療戦略の超早期手術と再生医療の融合の	八幡 直志		
	12:00～13:00	第4会場	ランチョンセミナー3	腰椎疾患の診断と治療 ～MiroTAS試験や2040年の医療体制を含めて～	大鳥 精司	[7]	
	12:00～13:00	第5会場	ランチョンセミナー4	脊椎外科診療における新たな低侵襲治療戦略としての脊髄刺激療法 - 適応判断・手術手技・高価値医療としての可能性 -	平塚 重人	[7]	
				SCSで患者の人生を支えるー 地域連携・災害医療連携のススメー	松山 大輔		
	12:00～13:00	第6会場	ランチョンセミナー5	明日から使える ME-ELIF ～手技・適応・落とし穴～	石綿 翔	[7] SS	
	12:00～13:00	第7会場	ランチョンセミナー6	新たなSSI対策の幕開け ―コードコーティングインプラントの特徴―	白井 寿治	[1] [2]	
	15:30～16:30	第5会場	スイーツセミナー	骨粗鬆症性脊椎疾患の病態と治療戦略	波呂 浩孝	[4] [7] SS	●
9月4日 (金)	16:40～17:40	第5会場	イブニングセミナー1	ガイドラインからみた骨粗鬆症治療	田中 栄	[1] [4]	●
	16:40～17:40	第6会場	イブニングセミナー2	関節リウマチ治療戦略におけるJAK 阻害薬の果たす役割 ―ウパダシチニブの有用性と適正使用―	高橋 伸典	[6] [12] R	
	11:50～12:50	第1会場	ランチョンセミナー7	高齢者脊柱変形の病態と治療 ～骨粗鬆症性椎体骨折を中心に～	工藤 理史	[4] [7] SS	●
	11:50～12:50	第2会場	ランチョンセミナー8	超高齢社会におけるTHA・BHA―骨折合併症対策とカラードHAステムの役割―	神野 哲也	[2] [11]	
	11:50～12:50	第3会場	ランチョンセミナー9	その脊柱変形、本当に経過観察でよいですか？：一生涯を見据えた治療戦略	渡邊 慶	[3] [7] SS	
	11:50～12:50	第4会場	ランチョンセミナー10	大腿骨転子部骨折の新たな治療戦略～大腿骨頭に対するAugmentation～	中嶋 隆行	[2] [4]	
	11:50～12:50	第5会場	ランチョンセミナー11	AMISの実際-Faculty3年目の本音-	藤江 厚廣	[11]	
				AMIS THAにおける骨形態に応じたステム選択 ― Curved short stemの適応と役割 ―	田中 秀達		
	11:50～12:50	第6会場	ランチョンセミナー12	脊椎転移に対する外科的治療	角谷 賢一郎	[5] [7] SS	
	11:50～12:50	第7会場	ランチョンセミナー13	脊椎初学者に伝えたいPLIFの基本と骨切り術への応用	小林 孝	[7] SS	
	11:50～12:50	第8会場	ランチョンセミナー14	整形外科診療における低ALP血症の臨床的意義	赤川 学	[1] [4]	●
				日常診療に潜む低ホスファターゼ症	井上 大輔		
	13:05～14:05	第1会場	教育研修講演	災害レベルのクマ外傷に立ち向かう	中永 土師明	[2] [8]	